

社会科 授業構想

平成26年10月10日(金) 5校時 3年2組教室
 3年2組(男子18名, 女子16名, 計34名)
 授業者: 教諭 伊東裕行

1 単元名 第3章 現代の民主政治と社会 1節 現代の民主政治

2 教材観

現代ではマスメディアを通して発信される情報のほとんどが常に不正確さを内包している。そのため「情報をさまざまな角度からの確かかつ批判的にとらえる力(いわゆるメディアリテラシー)」を身につけることは、社会的な判断を下すための公民的素養を形成する重要な要素であり、さまざまな課題解決に向けた対策を考える基礎力となる。

3 生徒の実態

情報化がもたらす便利さと問題点についての知識と考察力, またマスメディアから発信される情報に対してその正確さについて無条件に受け入れ, 結果としていろいろな情報が不正確なまま誤った判断を下す可能性があることについての認識が不足している。そして普段の生活においても不正確な情報からの誤解により, 生徒同士のトラブルが発生することも少なくない。

4 本時について

(1) 本時の学習 5 政治参加と世論

(2) 本時のねらい

①情報を批判的に読み取り, 情報の本質について考察できる。【社会的な思考・判断・表現】

(3) 本時における「わかる生徒の姿」

情報(資料)を批判的に読み取り, 情報の正しさについて検討したり, 発信している内容の本質について指摘できる。

(4) 展開構想 ○→主な学習内容 ・→(予想される)生徒の反応 ①→評価場面

学びのステップ	学習内容と予想される生徒の反応	指導上の留意点	かわり合いの態
導入	○同じ日の朝刊各紙の一面を見比べて, その違いを探す。 ・記事そのものが違う, 見出しが違う。 ・記事の大きさが違う。	掲示資料 学習シート	全体
学習課題 同日の新聞でも一面の内容が異なるのはどうしてか。			
第1ステップ	○課題に対する予想を立てる。 ・新聞社が違うから。 ・記事を書く人が違うから。 ○各紙の同じ話題を扱った記事を比較し, その違いをまとめる。 ・事実に対する見解の違い。	学習シート 机間巡視による助言	個人→全体 4人組→全体
第2ステップ	○テレビのニュース番組でも同様の差があるかどうかについて比較視聴して検討し, 発表する。	VTR (DVD) 学習シート	全体
ラストステップ	○マスメディアから発信される情報を利用するときどのようなことに注意すべきか説明する。 ・情報のとらえ方について自分の考えを深める。	①学習シート	全体